



いちはら地域づくり講座・いちはら市民大学フォローアップ講座

「この指とまれ♪」市民活動はじめの一步 ～市民が活躍するまちへ～

これからの地域づくりについて一緒に考え、活動を始めてみませんか？

【日時】平成29年3月18日(土) 13:30～16:50 (開場 13:00)

【場所】市原市市民会館 大会議室

市原市惣社 1-1-1 (JR 五井駅東口バス約15分 ※「市原市役所前」下車すぐ)

【内容】○講義

《講師》特定非営利活動法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ

代表理事 牧野 昌子 氏

○事例発表・交流会

《発表団体》まなび舎こすもす、いちはら里山クラブ、おもちゃ病院市原

市原送迎ボランティアの会、かけはしの会

《交流会》ワールドカフェ方式による意見交換などを行います。

【対象】市民活動やボランティア活動を今後始めようとしている方、何から始めたらよいか分からない方、既に活動しているが、他団体と交流し活動の参考にしたい方

いちはら市民大学の卒業生

【定員】70名 (応募締切 平成29年3月15日(水)まで 定員になり次第締め切り)

【参加費】無料

【主催】市原市、市原市教育委員会、社会福祉法人市原市社会福祉協議会 市原市市民活動センター

市民活動専門講座

～団体をPRするための広報講座～

「イベントのお知らせをもっとみんなに見てもらいたい」「活動の楽しさはどうやって伝えるの?」「メンバーを募集したいんだけど・・・」このようなちょっとしたお悩みについて解決の手助けをいたします。この講座で、チラシの作成からPRの方法まで、団体に必要な情報発信のスキルを身につけましょう!

【日時】平成29年3月7日(火) 13:30～15:30

【場所】市原市市民活動センター 会議室

市原市五井中央西 2-22-4 (JR 五井駅西口徒歩 7分)

【対象】市内のNPO、ボランティアなどの市民活動者

【定員】20名 (先着順)

【参加費】無料

【主催】社会福祉法人市原市社会福祉協議会 市原市市民活動センター



*申込・問合せ先(上記2講座)

社会福祉法人市原市社会福祉協議会 市原市市民活動センター

TEL:0436-20-3100 FAX:0436-20-3113 E-mail:VC@ichihara-shakyo.or.jp

「青少年ボランティア養成講座」を実施しました♪

【今年度のテーマ】

『災害時におけるボランティア活動』

大規模な地震の発生確率が高まっている中で、被災地の復旧・復興に大きな活躍が期待される青少年を対象に、「災害支援ボランティア」に関する学習や活動のきっかけづくりを行いました。

今回の養成講座は、全3日間で実施し、京葉高校の学生と市原緑高校の学生 10 名が参加しました。



【1日目】

導入編として災害に対する基礎知識を学びました。

過去に発生した大規模災害の情報や、今後予測される地震について学びました。私たちが暮らしている市原市にも関係のある「首都圏直下型地震」の危険性についても学び、災害は自分たちが思っている以上に身近なものとして存在していることを認識しました。

【2日目】

企画編として、災害ボランティアセンターの役割について学びました。

実際に災害が起きた時に、私たちができることは何か、今から事前に準備していた方が良いことは何か、などグループワークを通して考えました。グループで出た意見を模造紙にまとめ、発表を行いました。



災害時におけるボランティア活動はどんなものがあるの??

災害におけるボランティア活動の種類は、復旧から復興まで限らない活動が考えられます。

*できる活動

清掃、泥だし、救援物資の仕分け、家屋の片づけ、食事の炊き出し、子守りや遊び相手等

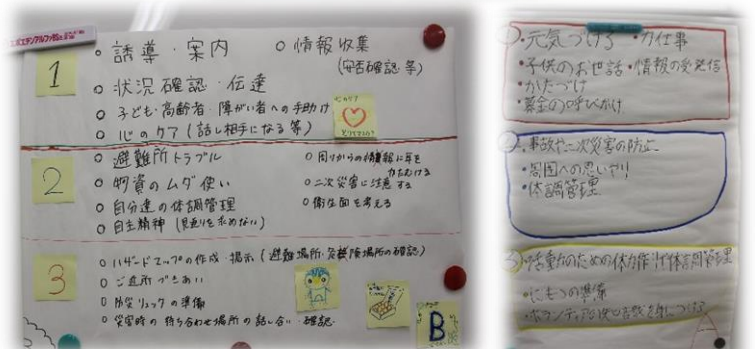
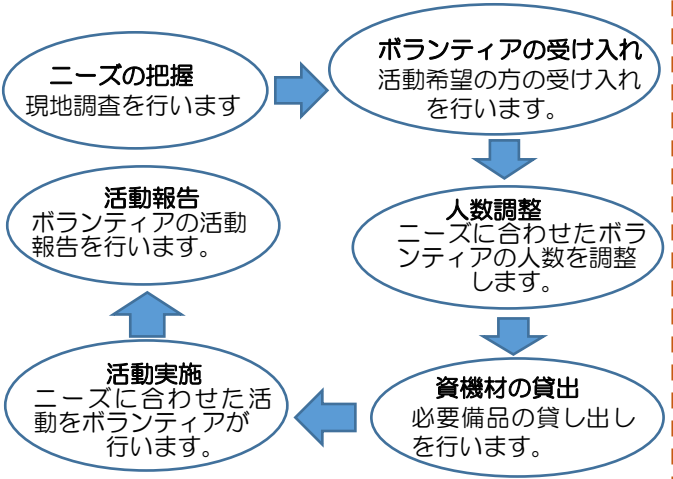
*できない活動

建物が危険な状態にあるときのがれき撤去、医療・看護・介護など専門的知識が必要なもの、人命救助や捜索、大型重機を使ったもの等

災害ボランティアセンターの活動内容とは??

市内外の関係団体や他市町村の社会福祉協議会などの協働により、ボランティアに協力したい人と協力してほしい人のコーディネート等を行います。

【イメージ図】



ボランティア活動保険(天災タイプ)について

被災地にボランティア活動へ行く際には、出発地にてボランティア活動保険(天災タイプ)への加入をお願いいたします。



【3日目】

実践編として、災害ボランティアセンター設置運営訓練に参加をしました。青少年ボランティア養成講座受講生他、各関係機関の方や地域の方々、総勢125名で訓練を行いました。学生たちもボランティアセンターのスタッフとして参加し、市民活動センター全館及び周辺の敷地を借用し実施しました。

より実際の状況に近い形での訓練を行うことで、災害をより身近に感じるとともに、市原市で大規模な災害が発生した場合に、どのように行動すべきか考える機会となりました。

災害が起きた際には、地域住民の方々の力が非常に重要となります。そのためには、平常時からの事前準備や地域住民と協力して支援ができる体制づくりを行っていく必要が大切になります。

～学生たちの声～

- 今回の講座を受講して、ボランティアの重要性を学ぶことができました。また、ボランティアがこういった活動をしているのか、どのようにして活動しているかがよくわかりました。これからも、自ら積極的にボランティア活動に参加していきたいです。
- ボランティア活動に興味を持つ良いきっかけになりました。
- 訓練については、よりリアルな経験ができ、貴重な経験となりました。



ボランティアさん募集しています！

～東京都千葉福祉園～

お花見の際、ご利用者さんに付き添って、一緒にお花見を楽しんでくださる方、販売などの補助をお手伝いして下さるボランティアを募集します。

- * 行事:お花見
- * 日時:4月9日(日) 10:00～14:00
※9時30分集合、14時30分解散予定
- * 場所:東京都千葉福祉園
(袖ヶ浦市代宿8)
- * 昼食:施設でご用意いたします。
- * 問合先:東京都千葉福祉園(担当:山口)
(TEL:0438-62-2711)

～おもちゃ図書館かるがも～

おもちゃ図書館の開催日に、お子さん(市内在住の障がい児・未就学児)の遊び相手をしていただけるボランティアを募集しています！ボランティア経験のない方でも大丈夫です。下記までお気軽にご連絡ください。

- * 開館日:毎月第2・第4土曜日 10:00～12:00
- * 場所:三和保健福祉センター 1階プレイルーム
(市原市海士有木225-4)
- * 問合先:三和保健福祉センター
(TEL:37-7100)

小学生向けの本 募集しています！

東日本大震災以降、福島県いわき市久之浜を支援してきた「いちほら有志の会」では、「いわき市青少年育成市民会議 久之浜・大久地区協議会」より依頼を受け、被災地の子どもたちが「笑顔と元気」に溢れる生活を送れるよう、絵本や童話、物語などの寄付を行っています。

『幼稚園～小学生高学年向けの本』を募集しております。著しい汚れや損傷した本、暴力などが表現されているマンガ本(ただし、教育に繋がるとされるマンガ本は可)は受付できません。

ご協力いただける方は3月3日(金)までに、市原市市民活動センターまでお願いいたします。

～障がい者スポーツボランティア 募集～

ボッチャやバドミントン等の練習・レクの際に会場での用具の準備や一緒に参加をして楽しんでいただける方を募集します。

- ①姉崎保健福祉センター(市原市椎津1131)
毎週木曜日(13:00～15:00)
ボッチャのお手伝い
 - ②三和コミュニティセンター(市原市海士有木235-1)
毎月第4日曜日(13:30～15:30)
バドミントン・レクなどのお手伝い
簡単なお手伝いなので、経験のない方でも誰でも楽しくできます。詳細については、下記までご連絡ください。
- * 問合先:市原ボッチャクラブ(代表:門脇)
(TEL:090-9806-8517)

- ★第29回 NHK 厚生文化事業団地域福祉を支援する「わかば基金」
 【助成団体名】NHK 厚生文化事業団 わかば基金
 【募集期間】3月31日（金）必着 【分野】各部門による
 ★地域活動団体への助成「生活学校助成」
 【助成団体名】公営財団法人 あしたの日本を創る協会
 【募集期間】3月31日（金）必着 【分野】地域
 ★2017年度（第15回）ドコモ市民活動助成
 【助成団体名】NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファンド
 【募集期間】3月31日（金）必着 【分野】子ども

↑ 詳細等については、各団体のHPをご覧ください。市民活動センターにお問合せください。他にも助成案内がございます！

市民活動センター新規登録団体(11月～1月)

団体名	活動内容
フラフレンズ	フラダンスによる施設訪問

ボランティア・市民活動団体登録状況 (平成29年1月末現在)

ボランティアグループ	196 団体	5,028 人
個 人	—	191 人
合 計	196 団体	5,219 人

～市原市市民活動センターは閉館いたします～

平成29年3月31日（金）をもちまして、現在の「市原市市民活動センター（iほっと）」は、閉館いたします。長い間、多くの皆さまにご利用いただきまして、誠にありがとうございました。今後の移転先などにつきましては、決定次第、ブログなどでお知らせします。

平成29年度 全社協補償制度 改定のお知らせ

【ボランティア活動保険】

保険金額：死亡保険金 (Aプラン) 1,200万円→1,320万円
 後遺障害保険金 (Aプラン) 1,200万円→1,320万円(限度額)
 保険料：基本タイプ (Aプラン) 300円→350円
 (Bプラン) 450円→510円
 天災タイプ (Aプラン) 430円→500円
 (Bプラン) 650円→710円

変更点を記載しています。その他保険の内容につきましては、全国社会福祉協議会のホームページをご覧ください。

【ボランティア行事用保険】

項目	Aプラン	Bプラン	Cプラン(新)
加入対象事業	日帰り行事(A1～A3)	宿泊を伴う行事	日帰り行事「A1」のみ
保険料(1日1人)	A1:28円 A2:126円 A3:248円	1泊2日:239円～ 20泊21日863円	28円
名簿の備付	必須	必須	不要
往復途上の補償	あり	あり	なし
最低加入人数(20名)	なし	なし	なし
最低保険料	各区分とも20名分	なし	560円(20名分)

1) 日帰り行事用に名簿の備付が不要の「Cプラン」が新設されました。

- ① 社協以外が主催する日帰り行事を補償。
- ② 対象は「A1区分」で且つ、建物内(施設内)で開催する行事のみ。
- ③ 名簿不要のため、補償は行事参加中のみ(往復途上は対象外)
- ④ 最低加入人数の要件なし。20名分の最低保険料で契約可。

- 2) Aプランの最低加入人数(20名)の加入要件を廃止します。
- 3) Bプラン(宿泊を伴う行事)の改定はありません。

※「福祉サービス総合補償」及び「送迎サービス補償」についての改定はありません。

《発行元》

社会福祉法人 市原市社会福祉協議会 市原市市民活動センター

所在地：〒290-0081 千葉県市原市五井中央西 2-22-4

TEL：0436-20-3100 FAX：0436-20-3113 E-mail：VC@ichihara-shakyo.or.jp

ブログ：<http://blog.canpan.info/ihot/> (ボランティア情報や助成金などについても投稿しています！)

市原市社会福祉協議会HP：<http://www.ichihara-shakyo.or.jp/> (iほっと通信はこちらからもご覧いただけます)